

人を 幸せにする 経営大賞

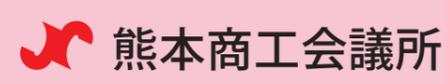
Happy

2022

受賞企業事例集



Management that
makes people happy Award 2022



人を幸せにする経営大賞事務局（熊本商工会議所内）
熊本市中央区横紺屋町10番地 TEL 096-354-6688
<https://www.kmt-cci.or.jp/> E-mail info@kmt-cci.or.jp





Management that
makes people happy Award 2022

人を幸せにする経営大賞 2022

受賞企業事例集 ※各賞ごとの50音順

人を幸せにする経営大賞

2-3 株式会社興農園

優秀賞 中小企業部門

4 株式会社アイガー

優秀賞 小規模事業者部門

5 葛城建設工業株式会社

キラリと光る取組賞

6 アデル・カーズ株式会社

株式会社 UMICAH1

ソフトウェアビジョン株式会社

8 株式会社トヨグ体育教室

株式会社ボーイ

支持され、愛される企業を目指して

「人を幸せにする経営大賞」について

誰もが安心して働き続けられる魅力ある職場づくりを推進し、生産性を上げている中小企業、小規模事業者のみなさまの取り組みを表彰・発表することにより、企業経営の新たな取り組みを後押しします。それらの取り組みを事例として、広く啓発・普及させていただくことで、「人を幸せにする」企業創出に寄与することを目的としております。

審査について

有識者、学生起業家、生活者(消費者)、行政、経営支援関係団体等で構成する審査委員会を改選し、書類審査(一次)、プレゼンテーション審査(二次)により各賞を決定いたしました。

評価の視点

働きやすく、生産性の向上に取り組んでいる企業等を、次の5つの評価項目により審査いたしました。

- ① 経営理念等
- ② 生産性向上
- ③ 雇用管理改善(働きやすい・働きがいのある職場づくり)
- ④ 体制(仕組み・ルールづくり)
- ⑤ 組織成果(組織への好影響)

審査委員長



熊本学園大学 商学部 教授・博士(経済学) 池上 恭子 氏

熊本学園大学商学部に着任後、同大学産業経営研究所長、商学研究科長、商学部長、学校法人熊本学園理事を歴任。専門は経営財務論。女性リーダー養成にも取り組んでいる。大学で教壇に立つ傍ら、熊本県労働委員会審議会、熊本市中小企業活性化会議など多数の委員に就任し、行政と民間の懸け橋としてよりよい社会の実現に取り組んでいる。

特別審査委員



人を大切にする経営学会会長 坂本 光司 氏

福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授、法政大学大学院政策創造研究科(地域づくり大学院)教授、同静岡サテライトキャンパス長などを歴任。現在は、「人を大切にする経営学会」の会長を務め、「人をトコトン大切にしている企業こそが、好不況にふれず好業績」という先行研究の深化・体系化と、人を大切にする企業経営の普及に注力している。著書は「日本でいちばん大切にしたい会社」など多数。

人を幸せにする経営大賞事務局(熊本商工会議所内)

熊本市中央区植樹屋町10番地

TEL 096-354-6688 <https://www.kmt-cci.or.jp/> E-mail info@kmt-cci.or.jp

人を幸せにする経営大賞

株式会社興農園



後列左が、田中あや社長

「利他利還」を企業理念に掲げ社内外の改革を推進

短期納品の実践で市場を拡大

「人を幸せにする経営大賞2022」の大賞を受賞した株式会社興農園熊本市北区植木町鑑田1462。1948年に創業し、主業務として農業資材、種苗などの卸売り、農業用ハウスのフィルム加工、パイプハウス施工、農業資材の試験研究などを行っている。「雇用管理改善や各種効率化の推進、従業員教育や組織基盤の向上に繋がる取組などの点を評価していただき、大変うれしく思っています。今後も、社員さんに寄り添った取組を行ってまいります」。2022年に社長に就任した田中あや社長は、受賞の感想を話す。同社は企業理念として「利他利還」「利を他社に供すれば、利は自らに還る」を掲げている。「この理念は前社長である田中穂積会長が決めたもので、当社の強みはこの理念が全社員に浸透しているところではないかと思えます」と田中社長は、この理念が社員のベクトル統一を図り、業務の向上に寄与していると説明する。

かし同社では最短で半日程度で納品する短期納品を実施している。「ハウスが破損すると雨が直接作物にかかり、病気発生の原因などになったりします。短期納品については農家さんから、多くの感謝の声を頂いています。その声を加工場の社員さんにも伝えます。そうすると自分たちの仕事も他者の役に立ち、それが再受注につながっているという事実が、「利他利還」の実感、更に仕事に対するモチベーションの向上につながっています。自分が社会から必要とされている存在だと認識することで、仕事を「作業」として行うのではなく、生きがいや誇りを感じるための「手段」としてとらえることができているのではないかと思っています」。市場も熊本県を中心に大分、宮崎、佐賀で、平坦地と山間地では作物により栽培時期が異なるため、年間を通して常態的な受注が可能となっている。

「利他」の一つの例として、短期納品がある。農業用ハウスが台風などで破損し、受注が集中する場合は、通常であれば納品までに1週間〜1カ月かかる場合がある。し

農業用フィルムの販売でも「利他利還」の理念を活かした戦略を採用している。農業用フィルムは農業用塩化ビニールフィルム(農ビ)と農業用POフィルム(PO)の二種類に分けられている。農ビは毎年の張替えが必要だが、POは2年以上に1回程度の張り替えで



子供たちに向けた食育活動も行っている

したが、この方たちにも働きがい、やりがいを感じてもらいたいという点も食堂設置の目標の一つでした。田中社長は食堂設置の理由を話す。半年後には社員から調理スタッフへ、感謝のメッセージを伝えたいという提案があった。全社員からのメッセージの中には、味や仕事に対する感謝だけでなく、自分の生活の変化に対するお礼などもあった。「調理をする女性の方々が、社会から必要とされている存在で人の役に立っていると実感してもらえませんか」と田中社長は、感慨を深めた。

最終的に商品化につながらなくとも、研究の過程で生産者の利益となる情報が提供できれば、当社とのつながりも強化されるのではないかと考えています」とその目的を説明する。スキルアップ支援としては、大学院だけでなく、webセミナー受講支援、資格取得などの補助も行っている。

社員からアイデアを引き出す職場づくりを

社会貢献活動として20年以上前から、福祉施設に花の球根を提供するほか、同社の農場で収穫したトマトを、3カ月に一回、子供食堂に提供している。

福利厚生充実については、産休・育休制度の中で、2018年から男性社員の育休制度を導入。すでに複数人の取得の実績もある。更に時短勤務、予防接種費用の全額補助、健康診断の再受診の場合の優先受診推奨などがある。

ダイバーシティ経営を進める同社では、女性活躍推進も掲げている。もともと女性管理職の比率が33%を占めていた同社だが、更に積極的な女性管理職の登用や女性営業社員、女性の農場リーダーの育成などを進める構えだ。生産性向上の面では、受発注か

ら在庫管理までを一元管理する基幹システムを導入、事務処理のスピードが上がった。またEDI連携で、取り引きを紙からデータへ変更、記載ミスの減少や省力化が進んだ。直近では倉庫内に「EPOS」環境を設置し、ハンディターミナルでの在庫管理も始めた。「事業面ではこれまで物の販売を中心にやってきましたが、今後は当社の知財を使ったサービス、情報提供などに着手したいと考えています。具体的には先ほど話した共同研究や農業のブランディング化などです。社内的にはトップダウンではなく、現場の社員のアイデアが重要だと考えています。そういうアイデアを引き出せる職場づくりを進めたいと考えています」と田中社長は次のステップに向けて一歩を踏み出す。



社内でのグループワークなどで企業理念の浸透を図る

Company Information

企業名/株式会社興農園
創業/1948年
代表役職/代表取締役社長
代表氏名/田中あや
所在地/熊本市北区植木町鑑田1462
TEL096-272-1253
事業内容/種苗・農業資材・農薬・肥料などの卸売業、フィルム加工、パイプハウス施工、種苗・農業資材の試験研究
http://kounouen.co.jp

人材育成にも力を入れている同社では、産官学連携で共同研究を行う社員の大学院通学にかかる費用の全額負担も行う。田中社長は「今後、商品開発を行うための最初のステップと考えています。ただ



昨年開設した社員食堂

「社員が身体的・精神的・社会的に幸福に生きられる環境づくりを推進している。金銭的負担軽減、健康増進、やりがいの提供を目的に、2022年2月、社員食堂を設置した。当社は熊本市北区、八代市、高森町に自社試験農場を保有しています。そのためここで栽培した有機野菜をふんだんに使用した食事(ランチ)を、無料で提供しています。調理スタッフとして3人の70歳前後の女性を新規で雇用しま

優秀賞 小規模事業者部門

葛城建設工業株式会社

企業ブランディングと新たな評価基準導入で企業変革を推進

SNS利用や
大学との連携で知名度を向上

葛城建設工業株式会社（熊本市西区池田1丁目15-65）は、人を幸せにする経営大賞2022「優秀賞小規模事業者部門」を受賞。宅地造成事業（建設事業部）、不動産事業（開発事業部）、建築関連事業、土木工事業を主業務として展開している。公共工事を出発点として、分譲地の宅地造成など、民間工事も規模を広げ、6年前にはエンドユーザーに近い市場への足掛かりを作るべく不動産事業を行う開発事業部を立ち上げ、2部門制となった。

業歴44年となる同社では、近年



左が高野晋次社長、右が高野晃一常務

人材不足が大きな課題となっていた。採用活動を行っても応募がない状態が続く「建設業が興味を持ってもらえない業種になったのではないかと考えています」と現状を話す高野晋次社長。企業の継続や成長には、人材が必要と考えた同社は、知名度向上に向けたブランディングに着手することになった。

ブランディングの陣頭指揮を執った高野晃一常務は、2015年に同社に入社。当初はホームページが無かったことに驚いたという。そのためまずホームページを作成、その後フェイスブックなどSNSを使い、自社の概要の発信を始めた。「ある程度の年齢になってくると、SNSと言われても、具体的な方法がわからないため、若い人たちの考え方を理解している常務たちの活動で、新たな取り組みができました」と高野社長は評価する。

また大学生への知名度浸透に向けて大学との連携活動も積極的に取り組んでいる。昨年は熊本商工会議所と熊本学園大学が共同で行った「熊本SDGs経営実現プロジェクト」にも参加し、「目指せ『住み続けられる街づくり』の主人公」というテーマで学生たちとアイデアの検討を行った。

さらに九州東海大学サッカー部のスポンサーも実施し、ユニフォーム

に社名のスポンサーロゴが入った。昨年には活動が奏功し、同大学から同社へ新卒社員が入社した。「当社としては、大学生に当社を知ってほしいという理由から、取ってプロチームではなく大学のスポンサーに回りました」と高野常務は説明する。

その他にも健康経営優良法人の認定、熊本県SDGs登録事業者への登録と各種ブランディング事業を進めている。

社員一人一人の目標を設定

社内の改革としては「社員に誇りを持って働いてもらう制度づくり」に着手し、2020年から人事制度の整備を実施した。年間の目標達成や企業理念の実践に向け、社員個人が年間目標に対し、半期ごとの目標を立て、この目標の達成具合について自己採点を行う。自己採点を一時評価としたあとに二次評価として管理職の査定を加えたものをポイントとして蓄積している。賞与支給の場合、基本支給額以外の部分はこのポイントの割合でインセンティブを決め、支給額を決定している。「以前は、感覚」的なもので人事評価をしていましたが社内事業部や社員数の増加に伴い、社内へのコントロールを統一化する必要が出てきました。社員それぞれが目標を持

Company Information

企業名/葛城建設工業株式会社
創業/1979年
代表役職/代表取締役社長
代表氏名/高野晋次
所在地/熊本市西区池田1丁目15-65
TEL096-352-9686
事業内容/土木工事に付帯する建設業務全般、
不動産事業に付帯する業務全般
http://www.kk_s54.com

ち当社で働くことを通じて、目標を具現化できるようにしてほしい。その目標が当社からの独立でも大歓迎です」と高野社長は制度づくりの理由を話す。2022年から経営方針発表会を実施。会社、個人それぞれに中、長期的な目標達成に向けた議論を進めている。

高野社長は「これまでは男社会の会社だったが、今後は女性も経営に参画していかないと成り立っていかなくなると考えています」と話し、今後は女性の働きやすい職場づくりにも着手する。また「不動産関連は窓口が広いため、営業窓口を開発事業部に集約し、地域に根差したエンドユーザー向けの住環境関連企業にすべく新たな事業の柱を増やしたい」と高野常務は同社の未来像を描いている。

優秀賞 中小企業部門

株式会社アイガー

労働環境を整備し若年層の理容業への入職促進を図る

労働時間、賃金制度を変革



宮崎博史社長

人を幸せにする経営大賞2022「優秀賞 中小企業部門」を受賞した株式会社アイガー（熊本市中央区京町2丁目8-14モリッツビル101）。同社は理容室「宮崎理容院」3店を運営しており、スタッフは9人が勤務している。「業界は徒弟制度的な色合いが強く、平均時給が他業種と比較して低い部分があったり、休日が少ないなどの状況がありました」。同社の宮崎社長は業界の課題を前述のように挙げる。その業界の課題改善を目的に各種環境整備に着手した。

最初に手を付けたのは残業の解

消に向けての取り組みだった。営業準備や掃除、練習など通常の営業時間外の作業が不文律となっていた。そのため店舗の余裕がある時間帯に掃除・練習をするように変えた。

2020年からは賃金制度を、基本給プラス売り上げに対して10%を還元する報酬制度に改訂。顧客からの指名数、施術メニューの数などが増加すれば、還元される仕組みだ。指名があれば、給与が増える。給与を増やすためには何をやるかということが明確化されま

すと宮崎社長は話す。

また人事評価制度も、スタッフの成長を実現させるように変更。従来、漠然としていたそれぞれの役割になるためのステップアップ基準やそのポジションで求められるスキルを成文化した。具体的には新人が半年以内にスタイリストとしてデビューする仕組み、入社2年目以内に100万円を売り上げるスタイリストになる仕組みなど、技術を含め基本となるカウンセリング能力の向上に向けても指導を行う。「業界も高齢化が進み、理容室の廃業が進むなど従事者数が減少しています。若い人たちが、理容業に夢を持ち、業界の活性化につながればと考えました」と宮崎社長は取り組みの目的を説明する。

一方で店長になれば収入も上が

ることから、2020年からは多店舗展開へと経営の舵を切った。そのため店長育成を目的に目標管理、限界利益管理、部下への技術やコミュニケーションなどの教育などを行う「店長塾」も行っている。「店長塾を続けていて感じるの、それぞれ店長としての自覚が育ち、部下の給与を上げてあげたいという意見が出てくるようになりました。これは成長だと感じています」。

「アイガーの理容師」になっ

てほしい
同社では入社式、店長任命式、各種表彰などのセレモニーも実施している。ここでは同社の歴史の説明や、会社の方向性、店長たちの想いなどを丁寧に説明する。「アイガーの理念に価値を感じてもらい、同じ方向を向いて仕事をしてほしい。その理解の場として各種セレモニーを実施しています。スタッフには「アイガーの理容師」になっ

てほしいと感じています」と宮崎社長は意識を共有できるスタッフの育成に情熱を傾ける。

働きやすさを追求するため、ハード面の整備も進めている。クラウド型予約システムや会計ソフト「マネーフォワード」を導入し、電話での予約作業や帳簿管理の効率化を進める。各店舗にiPad、パソコンを設置し店舗ごとの売り上げ

Company Information

企業名/株式会社アイガー
創業/1996年(個人) 2022年(法人設立)
代表役職/代表取締役
代表氏名/宮崎博史
所在地/熊本市中央区京町2丁目8-14モリッツビル101
TEL096-325-1416
事業内容/理容業
https://barbermiyazaki.com

管理や分析、集客のためのSNS発信にも取り組んでいる。宮崎社長は、労働環境整備の一環として理容師の職業病ともいえる腰痛対策にも目を配る。小規模事業者持続化補助金を活用し、腰への負担が軽くなる移动式シャワー台、フラット型施術椅子を導入した。

昨年4月にはびぶれず広場で同社初のイベント「理容連×OTONA no 社交場」を開いた。カットショーやトークショーなど、理容師のイメージ向上や入職促進などが目的だったが「社員からの提案で実施しました。若い人たちに、夢を持って理容業界に入ってきてもらいたい」と話す宮崎社長は、今年もイベント開催に向け意欲を見せる。

キラリと光る取組賞 アデル・カーズ株式会社



池永成正社長

福利厚生の充実進め 各種認定・登録を取得

アデル・カーズ株式会社(熊本市南区近見6丁目22-70)は、「大きな会社」より「強い会社」そして「憧れの会社」を目指し、社内制度の刷新や良好な職場環境づくりを進めている。
各種重点事項については社内に18の推進室を設置し、休日・健康管理・資格取得支援・各種サポートなど福利厚生や職場環境の向上を目指し、様々な課題解決に向けた取り組みを行っている。
休日面では年間休日111日を設定、うち自己都合で休日取得ができるローテーション休日を39日設定した。また2019年からは2時間を1単位とした時間単位の有給休暇制度も導入し、各部門で業務内容が違う社員の都合に応じた休暇取得が可能となった。産前・産後育休制度では、9人の女性社員が育休を取得(うち3人は2回

目)し、取得率は100%、男性社員も8人(うち3人は2回目)取得で、男性社員の取得率も100%となっている。

これらの結果として県内約800社の「よかボス企業」の中から、結婚・妊娠・出産・子育て支援の優れた取り組みにより「KUMAMOTOよかボスAWARD2021」を受賞。更に子育て世帯等が安心して子育てと仕事の両立ができる、働きやすい職場環境の整備を進める企業を熊本市が認定する「子育て支援優良企業」を、県内の国産・輸入車ディーラーとして初めて認定を受けた。更に「健康経営優良法人」「プライト企業」認定、県と県内企業等が協力し、県内就職する若者の奨学金返還や赴任費用等を支援する「くま活サポート企業」の参加登録を続け、これまで、3名の大学新卒を受け入れている。

「経営理念の、全ての判断基準は『損得ではなく善悪で判断する』『大きな努力で小さな成果』を積み重ねて行くことを今後も社員さんと実践して行きます」と池永社長は話す。

Company Information

企業名 / アデル・カーズ株式会社
創業 / 1987年
代表役職 / 代表取締役
代表氏名 / 池永成正
所在地 / 熊本市南区近見6丁目22-70
TEL096-312-8888
事業内容 / 輸入車
(ボルシェ、プジョー・シトロエン)の
販売及び整備
https://adelcars.co.jp

キラリと光る取組賞 株式会社UMICAH



田中聖也代表

各種システムなどを利用し 多様な勤務体系を構築

株式会社UMICAH(熊本市東区小峯2丁目1-8)は、訪問看護ステーションの運営を主業務としている。昨今のコロナ禍で人手が足りない状況です。資格だけに目が向き、働き方が選べない求人、ミスマッチが起きるため離職率も8%程度と高い業界です」と業界の課題を挙げる田中代表。同社では雇用のミスマッチなどを防ぐべく、様々な取り組みを実施している。
自宅や高齢者施設へ出張サービスを実施している同社の大きな問題点は移動時間にある。出社の義務付けがなければ、一日の訪問件数が増え、サービス提供の効率化や営業エリアの拡大にもつながるため、直行直帰制度を導入している。同制度実施のためスマートフォンでできる勤怠管理システム「マネーフォワード」を採用し

ている。

さらにデータをクラウド化し、自宅での事務作業を可能にし、事務系職員の出社は本人の都合に任せている。そのため事務職員(4人)にはパソコンを、現場社員(13人)にはiPad、携帯電話の貸与。現場職員と事務スタッフは社内のSNSを利用して情報共有を行っている。「社員それぞれのライフステージにプランがある。自分の好きなタイミングで仕事をしてもらいたい」と田中代表は話し、今後も週休3日制の導入など、多様性を含めた勤務体制の整備の推進に意欲を見せる。

また同社では独自の退職金制度として、社員を養老保険に加入させている。「社員が頑張れるのは家族の支えがあってこそだと思います。本人に何かあったときに保険金を家族に渡せる。また本人が何もなく退職した場合は本人に退職金として支給できる。会社としてコストはかかりますが、安心して働いてほしい」と田中代表は社員に対しての想いを語る。

Company Information

企業名 / 株式会社UMICAH
創業 / 2020年
代表役職 / 代表取締役
代表氏名 / 田中聖也
所在地 / 熊本市東区小峯2丁目1-8
TEL096-285-3664
事業内容 / 医療介護サービス
https://umicahi.com

キラリと光る取組賞 ソフトウェアビジョン株式会社



左が福山太志社長

「半歩先を進む」をモットーに 「社員への投資」を継続

ソフトウェアビジョン株式会社(熊本市西区春日二丁目12番3号 KFGビル)の福山社長は、「社員が仕事・プライベート・お客様対応に余裕がないと良い仕事につながらず、社員の心が豊かでない」と企業の成長はない」と話し2018年の社長就任時に「社員へ投資する」と宣言し、分配して成長を促す「人的資本経営」に乗り出した。

給与面では、定期昇給以外のベースアップを2年連続で実施し平均昇給率は中小企業平均の2倍以上となる2.5%に及ぶ。賞与は毎年5ヵ月分以上支給し、更にインフレ手当の支給も行った。熊本県と企業が協力して県内企業就職学生の奨学金返済を支援する「くま活サポート」にも参加。

IT業界の人材不足への対応として、再雇用制度を策定し、「若い社員へこれまで培ってきたスキルを伝承してほしい」と福山社長はその意義を話す。毎年一千万円の教育投資を行い、人材確保だけではなく人財育成が重要であると考える。

「働きやすい雰囲気づくり」として、社長に就任直後、スーツから私服での就業に変更した。昨年3月には「社員の熱気から新しいものを生み出したい」という想いから熊本駅前に本社を移転し、最先端のオフィスでコミュニケーションの活性化を図った。また、社内SNSツールや面談、交流会などできめ細かく社員の状況を把握。社員の微妙な変化からストレスを捉え、早期の配置転換によって環境を変えることで、根深いものになる前に対応する。メンタルブレイクが多い社会だが、2023年1月時点で30ヵ月連続して長期休職者ゼロというのは異例なこと。「当社の経営資源は人。働きやすさ+働きがい+ウェルビーイングを実現すべく『半歩先を進む』をモットーに、今後も社員への投資や、様々な取り組みを実行する」と福山社長はさらなる歩みを加速させる。「自分を会社を楽しめ」のテーマとともに。

Company Information

企業名 / ソフトウェアビジョン株式会社
創業 / 1983年
代表役職 / 代表取締役
代表氏名 / 福山太志
所在地 / 熊本市西区春日一丁目12番3号
KFGビル
TEL096-326-0333
事業内容 / システム構築、SEサービス、
システム運用・保守
https://www.svckk.co.jp

キラリと光る取組賞 株式会社トヨタ体育教室



豊田隆志社長

各種システムを導入し
社員の業務負担を軽減

人を幸せにする経営大賞2022「キラリと光る取組み賞」を受賞した(株)トヨタ体育教室(熊本県上益城郡益城町古閑42-12)。1986年の創業以来、幼児への体育指導や各種スポーツ教室運営などを行い、35年以上の実績がある。同社では、約800人の会員を擁しているが、その保護者との連絡が大きな課題となっていた。「従来の紙ベースでは、急な告知を行う場合、生徒さんが無くしたり渡し忘れたりすることがあり、確実に保護者の方々に届かないケースが散見されました。更にコロナ禍でその状況に拍車がかかったように感じました」と豊田隆志社長は話す。その改善策として、小規模事業者持続化補助金(コロナ特別対応型)を利用し、保育園・幼稚園・学童・小学校・習い事・塾などの施設

向けICTシステム「CODMON(コードモン)」を導入した。このシステムは、保護者のスマートフォンなどに入れたアプリを介在して連絡を図るため、連絡漏れが完全に解消した。また顧客管理システムとしての一面もあり、生徒の基礎情報や年・月会費の情報、引き落としまで一元化して管理することが可能となっている。「会費についても以前は現金を扱う社員の心理的不安が大きかったのですが、コードモン導入を機に以前からあった様々な課題を、一括で解消しているという状況です」と豊田社長は説明する。さらに各種クラウドシステムを導入し、出勤・現場への移動時間の効率化を図り直行直帰体制を確立。また従来社員が行っていた生徒の送迎業務をタクシー会社と、委託契約を行うなど、顧客サービスの向上と社員の雇用環境を改善した結果、社員の有給取得率向上やプライベート時間の確保などにつながり、仕事に対するモチベーションも上がっている。

Company Information

企業名/株式会社トヨタ体育教室
創業/1986年
代表役職/代表取締役
代表氏名/豊田隆志
所在地/熊本県上益城郡益城町古閑42-12
TEL096-360-0202
事業内容/幼児体育指導、
各種スポーツ教室運営、
自社スタジオ運営
https://toyodataiku.com

キラリと光る取組賞 株式会社ボーイ



安楽勇輝社長

アプリを活用し
業務の効率化を推進

1983年に創業した(株)ボーイ熊本市東区1丁目9-1は美容業として直営3店、FC店1店、ブライダル、訪問美容事業部を展開し、社員数は約50人を擁している。同社では美容業特有の課題として、労働時間の長時間化が問題となっていた。

「お客様からの予約も、自分たちの経験からの感覚に頼り施術終了までのタイムテーブルを予想し、その予約表も紙ベースで作成してしました。その結果、お客様にお待ちいただく時間が増えたり、美容師が昼食を取れない、また残業が増えるなどの状況でした」と安楽社長は振り返る。その改善策として、同社では2018年に美容業界専用の管理システムを導入した。これに伴い従来使用していたカードを廃止し、アプリを

導入。顧客は確実な予約時間やサロンスタッフの指名が可能になった。一方でスタッフも予約状況の可視化や共有化が実現したことで、時間管理ができるようになり、作業の効率化や薬剤使用量の平準化などを進めタイムパフォーマンスの向上につながっている。

また従来は特定の日に集中しがちだった予約も、アプリ上で予約状況を確認することができることから、予約日も平準化している。その結果、休日を増加させ営業時間を短縮し、営業時間外に行なっていた技術トレーニングや講習会も廃止した。

またアプリを使用したSNSの展開は、近年の社会的状況とも相まって情報発信ツールともなり、新規顧客の開拓にもつながっている。「稼働日数は少なくなりましたが売上げが上がるようになり、生産性が上がったといえると思います」とシステム導入を評価している安楽社長は「美容業界の古い習慣などを改善し、更に働き方、教育などを充実させ、若い社員が残っていく業界にしたい」と今後の展望を語った。

Company Information

企業名/株式会社ボーイ
創業/1983年
代表役職/代表取締役社長
代表氏名/安楽勇輝
所在地/熊本市東区東野1-9-1
TEL096-367-3527
事業内容/美容業
https://boygroup.co.jp

人を幸せにする経営大賞2022

受賞企業ホームページはこちらからご覧いただけます。

人を幸せにする
経営大賞
ホームページ



株式会社ボーイ



株式会社
トヨタ体育教室



キラリと光る取組賞

ソフトウェアビジョン
株式会社



株式会社
UMICAH



アデル・カーズ
株式会社



優秀賞
小規模事業者部門

葛城建設工業
株式会社



優秀賞
中小企業部門

株式会社アイガー



人を幸せにする
経営大賞

株式会社興農園

